

質問事項	質問の要旨
<p>1 国が作成した原発攻撃被害試算について</p>	<p>今年4月22日、首相官邸屋上に、小型無人機ドローンが落下していたという事件がありました。</p> <p>フランスでは、原発上空をドローンが飛び交っている様子が映し出されました。</p> <p>女川では、原発の2km地点に自衛隊機が墜ちた、三陸沖にテポドンが発射されたという事実もあります。そこで伺います。</p> <p>国が1984年に作成した原発攻撃被害の試算があると聞きましたが、その内容では、原発防災対策にも影響があるのではありませんか。</p> <p style="text-align: center;">(質問の相手：町長・担当課長)</p>
<p>2 女川の真の地方創生のために</p>	<p>地方創生を謳い、子育て世代の応援補助事業として、地域通貨での補助に活用されました。しかし、これは有効期限のある事業です。</p> <p>地方創生というならば、女川にとっては、今が特にその絶好の時機といえます。短期、中期、長期にわたった町の姿を視野に入れ、展望をはかっているなければなりません。</p> <p>歴史的にみても時代の変遷、エネルギーの変遷はありました。以前にも何度も訴えてきましたが、原</p>

質問者 阿部 美紀子

質問事項	質問の要旨
	<p>発はいずれ必ず廃炉を迎えます。その時点の方策は考えていますか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>